



新しい学年は3学期から始まる

校長 宮田 卓郎

前回の通信でも紹介しました「キャプテン会」の活動の様子を改めて紹介します。「キャプテン会」は各部活動のキャプテンから構成される会です。生徒会規約では、生徒会組織の中にキャプテン会が正式に位置づけられています。現在、実働しているのは第2学年生になりますが、このキャプテン会が定例の会となり非常に活性化しています。キャプテン会で話し合われ、「正義が通り、周りから愛される部活動を目指して」のスローガンが決定し、校内に常時掲示することになり12月21日（月）に校舎内の複数場所に掲示されました。校長室にもキャプテン会の会長と副会長が来室して、掲示場所を自分たちで考え掲示してくれました。その様子を見ていて、部活動生としての技能だけではなく、リーダーとしても、そして人間的にも大きく成長してくれていることに感服しました。

このキャプテン会で決められたスローガンは「正義が通り、周りから愛される部活動を目指して」です。そして、リード文として「部活の力で、一人一人が笑顔で過ごせる温かい西階中にするために、私たち部活動生が約束を大切に守りましょう」と謳っています。

その一部を紹介します。

○ 学校生活の約束（実際は9箇条からなります）

- ・ 時間を守る（3・2・1を守る、昼休みと清掃の時間）
- ・ 服装の着こなし（シャツ出しをしない、ジャージのファスナーをしっかりと上げる）
- ・ あいさつは自分から笑顔でする
- ・ 語先後礼をする

○ 部活動の約束事（実際は11箇条からなります）

- ・ 道具をきれいに同じ方向に並べる（脱いだものはしっかりとたむ）
- ・ 返事や意思表示をしっかりとする
- ・ 登下校の交通マナーを守る
- ・ 学校や部活の登下校の時、自分から笑顔であいさつする
- ・ 自分のチームや他のチームの先生方、保護者に自分から笑顔であいさつする

※ このスローガンには、キャプテン会の会長、3名の副会長、11名のメンバーの名前が連記されています。

今回は紹介しませんでした、キャプテン会ばかりではなく、各学年にプログラム委員会が結成され、生徒自身の自治活動が活性化してきました。次の機会に紹介していきたいと思います。

最後に、新しい学年は三学期から始まるといわれます。特に第3学年生にとって、事実上3学期はありません。冬季休業明けにはすぐに私立高等学校の願書を出願します。その後すぐに県立高等学校の推薦入学者選抜の願書出願、私立高等学校の入学試験、県立高等学校の推薦入学者選抜検査、私立高等学校の合格発表、県立高等学校推薦入学者選抜検査の内定発表、県立高等学校一般入学者選抜検査の願書出願と1週間くらいの間隔で立て続きの行われていきます。その後ほぼ2週間後に県立高等学校の一般入学者選抜検査が実施されます。県立高等学校一般入学者選抜の合格発表や推薦入学者選抜の正式の合格発表は卒業式の翌日になります。県立高等学校の通信制入学願書の受付の〆切は卒業式の2日後で、二次募集願書受付開始は、卒業式の3日後になります。このように列挙しただけでも非常に慌ただしい時季になることがわかります。気持ちだけでもすでに高校生等になったつもりで3学期を過ごしていきましょう。

第2学年生は、生徒会活動や部活動で、すでに事実上の西階中学校の顔となっています。立志式等もあります。これらの機会に最上学年生としての心構えを身に付けていきましょう。第1学年生も夏以降は、部活動や生徒会活動で最上級生を支える中堅学年生となります。おおよそ3ヶ月後には後輩たちも入学してきます。西階中学校の先輩としての後ろ姿に責任が持てるよう準備していきましょう。